令和３年度　南区社会福祉協議会事業報告

令和３年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会事業や各地区における活動の一部は休止・中止となりました。そのような中、「新しい生活様式」での事業の進め方について様々な工夫を行いながら実施してきた１年となりました。

第４期南区地域福祉保健計画も１年遅れで完成し、併せて各地区の地域福祉保健計画も地区社協を中心として、各地域の状況に合わせた内容で策定することができました。

地域活動発表会では、お三の宮地区社協からは、コロナ禍においても様々な工夫を行いながら活動を継続してきた事例について、泉の会障がい理解啓発グループ Kokua（コクア）からは、地域で共に生活することに視点を置いた、障がい理解促進に関する活動について発表がされました。

Ⅰ 法人運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

Ⅱ 広報啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

Ⅲ 研修事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

Ⅳ 地区社協活動の支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

Ⅴ 生活支援体制整備事業・地域ケアプラザ支援・・・・・・・・・・ 16

Ⅵ 地域福祉保健計画の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

Ⅶ ボランティア活動支援・福祉教育・助成金・善意銀行・・・・・・ 20

Ⅷ あんしんセンター事業・移動情報センター事業・送迎サービス事業 29

Ⅸ 障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業・・・・・・・・ 32

Ⅹ 生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援施策への対応・・・・・・ 34

Ⅺ 福祉保健活動拠点運営・団体事務・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

【参考】令和３年度　事業推進における重点目標

1.　第４期地域福祉保健計画・地区別計画の策定をとおした地域づくり

本会の地区担当と生活支援体制整備事業１層コーディネーター（以下「Co.」）が連携しながら第４期地域福祉保健計画・地区別計画の策定をとおして地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）の活動を支援します。

また区役所や地域ケアプラザとも協働し多様な主体による共生の地域づくりを支援します。

2.　持続可能な地域活動・ボランティア等市民活動への支援

コロナ禍のなか、新しい生活様式に沿った様々な団体の新たな活動や人材確保の方法を共有し、活動財源の確保や人材の育成、また新たな活動団体の組織化など持続可能で地域ニーズに沿った多様な主体による地域活動やボランティア等市民活動を支援します。

3.　権利擁護事業の推進

あんしんセンター事業を着実に進めるとともに、利用相談後の待機期間の短縮に努めます。また関係機関と連携し、成年後見制度の普及および利用促進を進めていきます。

4.　事業推進に向けた組織運営の整備

①事業推進に向けた組織運営の整備

働き方改革改正法の施行を踏まえたうえで、大規模災害や感染症の蔓延などの緊急事態においても持続可能な区社協事業の体制を整備します。

また区社協の役割を見直し、既存事業の選択と集中や新たな活動財源の活用を検討します。

②会員施設・法人の支援

本会の会員施設・法人の広域的な取組み（社会貢献）や福祉人材の確保の取組みを近隣区社協と協働して推進します。

※記載されている決算の見方

（主な財源）今年度決算額【前年度決算額】

Ⅰ　法人運営

１　法人運営

（１）理事会・評議員会・評議員選任･解任委員会の開催

①理事会（５回）

回数	開催日および承認日 開催場所	人数	議　案	結果
第１回	令和３年６月８日（火） トモニー多目的研修室	８名	（１）顧問の選任について （２）監事候補者の選定について （３）評議員選任候補者の推薦について （４）評議員選任・解任委員会委員の選任について （５）評議員選任・解任委員会の招集について （６）令和３年度第１回評議員会の招集について （７）令和２年度南区社会福祉協議会事業報告について （８）令和２年度南区社会福祉協議会収支決算報告について	承認
第２回	令和３年６月 24 日(木) トモニー多目的研修室	10 名	（１）南区社会福祉協議会会長及び副会長の選定について （２）評議員選任・解任委員会委員の選任について	承認
第３回	令和３年９月７日(火) トモニー多目的研修室	８名	（１）令和３年度第１回補正予算案について （２）令和３年度第２回評議員会の招集について （３）正会員入会の承認について	承認
第４回	令和３年 11 月 11 日(木) トモニー多目的研修室	９名	（１）福祉基金設置規程の一部改正について （２）令和３年度第２回補正予算案について （３）令和３年度第３回評議員会の招集について	承認
第５回	令和４年３月 10 日(木) トモニー多目的研修室	９名	（１）令和３年度第３回一般会計補正予算案について （２）令和４年度事業計画及び一般会計収入支出予算（案）について （３）定款の変更について （４）評議員選任・解任委員会運営規則の改定について （５）本会役員等損害賠償責任保険契約について （６）令和３年度第４回評議員会の開催について	承認

理事会

②評議員会（４回）

回数	開催日程 開催場所	人数	議　案	結果
第１回	令和３年６月 24 日（木） トモニー多目的研修室	17 名	（１）理事・監事の選任について （２）令和２年度南区社会福祉協議会事業報告について （３）令和２年度南区社会福祉協議会収支決算報告について	承認
第２回	令和３年９月 29 日（水） トモニー多目的研修室	20 名	（１）令和３年度第１回補正予算案について	承認
第３回	令和３年 11 月 25 日（木） トモニー多目的研修室	18 名	（１）福祉基金設置規程の一部改正について （２）令和３年度第２回補正予算案について	承認
第４回	令和４年３月 28 日（月） トモニー多目的研修室	15 名	（１）令和３年度第３回補正予算案について （２）令和４年度事業計画及び一般会計収入支出予算（案）について （３）定款の変更について （４）評議員選任・解任委員会運営規則の改定について （５）本会役員等損害賠償責任保険契約について	承認

評議員会

③評議員選任・解任委員会（1 回）

回数	**開催日および承認日** **開催場所**	**人数**	**議　案**	**結果**
第１回	令和３年６月８日（火） トモニー多目的研修室	３名	（１）評議員の選任について	承認

（２）監査会の開催

監事２名により、令和２年度事業及び決算について監査を実施しました。その結果、業務執行、経理処理、財産管理が適正であることが承認されました。

日　時：令和３年５月 26 日（水）　場所：トモニー　対面朗読室

２　会員の拡充、自主財源の確保　（正会費・賛助会費）5,038 千円【5,061 千円】

（１）正会員の加入促進

施設やボランティア団体等に加入を呼びかけました。引き続き、加入促進に取組みます。

（２）賛助会費の募集

各町内会のご理解をいただき世帯賛助会費を募集しました。区民や法人のみなさまからいただいた賛助会費は、地区社協支援、広報紙の作成、区社協各分科会への活動助成などに活用しました。

＜正会員加入状況＞

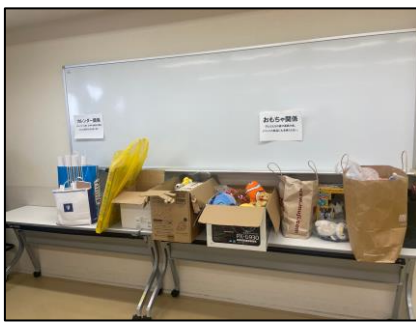
	令和２年度	令和３年度
団体・法人	201 団体	205 団体
個人	273 名	266 名

（３）福祉施設分科会　寄付物品配分会

令和３年度は、区内の企業・法人等からも大変多くの寄付物品（お菓子や飲料、生活雑貨や衛生用品、文具や清掃用品等）をお預かりし、配分することができました。

配分品は各施設において、施設入居者や利用者、要援護者の支援等へ活用されました。

日時：令和４年３月８日（火）13：30～14：30
場所：南区福祉保健活動拠点　多目的研修室
参加施設数：30 施設（高齢者施設、保育施設、障がい者施設、
　　地域ケアプラザ、救護・更生施設他）
寄付協力団体（順不同・敬称略）
横浜植木株式会社 大山祇命神示教会 、株式会社セブン‐イレブン・ジャパン、区内フードドライブ品（取扱：南区役所・収集事務所）
株式会社ツクイホールディングス「ミライ想造ラボ」、フードバンクかながわ、NTT テクノクロス、株式会社 RS　他



３ 南区社協の事業推進体制強化【重点】

（１）各種部会の開催、会員間の連絡調整

分科会	回数	日程	場所	人数	主な議題	結果
民生委員・児童委員分科会	10回	区民生委員児童委員協議会と同時開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部書面開催もあり	区役所会議室	会長16名	(１)生活福祉資金償還残高のお知らせ配付、援助記録票の整備について (２)共同募金街頭募金の協力依頼について　他	承認
地区社会福祉協議会分科会	第１回	令和３年４月23日（金）	トモニー多目的研修室	32名	(１)南区地域福祉保健計画について (２)地区社協活動支援事業計画及び会議等の日程について (３)市社協補助金及び区社協助成金について (４)役員連絡先について　　他	承認
	第２回	令和３年 10月22日（金）	トモニー多目的研修室	31名	(１)南区地域福祉保健計画について (２)南区サンタプロジェクトについて (３)市社協及び区社協主催研修の参加について (４)南区福祉功労者表彰について他	承認
福祉施設分科会	第１回	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決	―	―	(１)令和３年度施設部会事業報告及び収支決算について (２)令和４年度施設部会事業計画(案)及び予算計画（案）について (３)企画実行委員改選について	承認

（２）各種委員会の開催

委員会名	開催日 開催場所	人数	主な議題	結果
南区福祉功労者顕彰審査委員会	令和３年９月７日（火） トモニー多目的研修室	８名	（１）南区社会福祉功労者顕彰審査について	承認
南区ふれあい助成事業審査会（第１回）	令和３年５月 18 日（火） トモニー多目的研修室	４名	（１）助成金審査基準について （２）助成金申請団体審査について （３）助成金配分について	承認
南区ふれあい助成事業審査会（第２回）	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決	６名	（１）令和３年度トモニー助成金配分結果について （２）令和４年度トモニー助成金配分案について	承認
「社協みなみ」編集委員会（第 84 号）	令和３年５月 28 日（金） 令和３年７月 19 日（月） トモニー多目的研修室	６名	第 84 号の紙面内容について	紙面の検討、編集
「社協みなみ」編集委員会（第 86 号）	令和３年 10 月５日（火） 令和３年 11 月 26 日（金） トモニー多目的研修室	６名	第 86 号の紙面内容について	紙面の検討、編集
南区ボランティアセンター運営委員会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決	―	令和３年度善意銀行配分について	承認
	令和３年 11 月 26 日（金） トモニー多目的研修室	10 名	・南区ボランティアセンター事業計画の確認について ・ボランティアセンター事業報告と今後の予定 ・南区善意銀行令和３年度配分について	承認

４　各種連絡会との連携や情報交換

（１）南区ボランティア連絡会活動への支援

（２）南区障がい児者団体連絡会活動への支援

（３）南区食事サービス連絡会活動への支援

　① 連絡会の開催

（４）南区子どもの居場所づくりネットワークの運営

５　苦情解決への取組み

区社協が提供するサービス・事業への不満や苦情を積極的に受け止めるため、苦情受付担当者の掲示や窓口アンケートなどを行いました。アンケートの結果は、窓口に掲示し振り返りを行っています。

申出・対応件数　　０件

Ⅱ　広報啓発

1　意識啓発事業

（1）南区福祉活動功労者感謝の会開催　　（年末配分金）113 千円【127 千円】

南区内の社会福祉活動に貢献された個人・団体を表彰しました。
新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から歓談やミニコンサートの時間は設けず、授賞式のみの開催となりました。

①日時：令和３年 11 月 18 日（木）
14 時～15 時
場所：ＡＲＣ横浜（浦舟福祉複合施設 12 階）
②福祉功労者顕彰　　表彰９名（個人・団体）
③区長、会長、受賞者、推薦者の方々と記念撮影

2　南区社協広報紙「社協みなみ」の発行

（会費・共募配分金・年末配分金）2,711 千円【2,589 千円】

各地区社協をはじめとした地域活動のニュースや新しい情報を区民に伝えるため、年４回発行し、きめ細かく情報の発信をしました。

第 83 号・第 85 号はタウンニュースに掲載、第 84 号・第 86 号は各種部会・分科会から編集委員が参加し、紙面づくりを行いました。

① 発行回数：年４回（第 83 号、第 84 号、第 85 号、第 86 号）発行
② 発 行 月：令和３年６月、９月、11 月、令和４年２月
③ 記事内容：「身近な活動を通して健康づくり」や「マスク時代だからこそ笑顔を大切に活動しよう」などをテーマに、地域活動やボランティア活動を紹介するとともに、地域の福祉・保健情報などを掲載しました。
④ 発行部数：第 83 号・第 85 号：32,300 部（新聞折込・区内公共施設）
第 84 号・第 86 号：88,650 部（区内世帯に全戸配布）

84 号

86 号

３ 南区社協ホームページの運営　（共募配分金）261 千円【261 千円】

福祉・保健に関する情報を提供するため、随時ホームページの更新を行いました。

また、なりすまし対策を目的としたホームページの改修を行いました。

アクセス件数　64,204 件（年間）

＜掲載内容＞

●南区社協って（財源・組織・会員）
●活動内容（送迎・地区社協・福祉教育・善意銀行）
●イベントカレンダー
●ボランティアセンター
●あんしんセンター
●福祉保健活動拠点
●移動情報センター　他

４ 南区福祉保健活動拠点（トモニー）の PR

例年、福祉保健活動拠点 PR の一環として実施していた、浦舟複合福祉施設納涼祭、南なんデー、レインボーフェスタは中止となりました。併せて、南区社協マスコットキャラクター「トモニー」着ぐるみの活用も中止となりました。

５．区内福祉施設の人材発掘・充実に向けた支援【重点】

例年、福祉の仕事に関心のある方や福祉分野で働くことを希望している方を対象とした就職説明会「わかる！みつかる！ふくしの仕事フェア」を磯子区社会福祉協議会・港南区社会福祉協議会・ウィリング横浜との共催で実施していましたが、中止となりました。

Ⅲ　研修事業

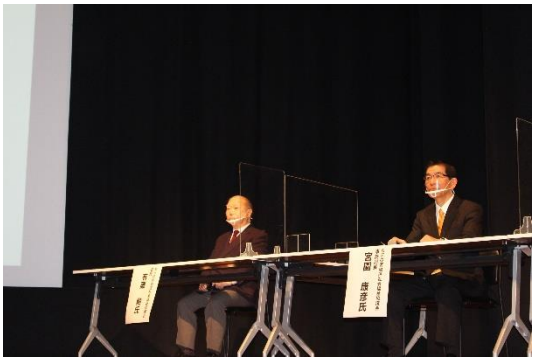
１ 研修の開催

（１）令和３年度南区地域活動発表会

南区地域福祉保健計画の推進を目的に、地域活動の取り組み及び課題を共有し、南区全体で取り組みを進めるための研修を、南区役所と共催で「南区地域活動発表会」を実施しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、一般公開はせず関係者が発表している様子を撮影し、「動画配信」を行いました。（現在も公開中）

・撮影日時：令和４年２月 22 日（火）
・場　　所：南公会堂（みなみん）
・テ ー マ：「南区地域活動発表会～地域の元気な活動を紹介します～」
・講　　師：鈴木智香子氏（NPO 法人　街カフェ大倉山ミエル理事長）
・内　　容：地域福祉保健計画推進団体の発表
（お三の宮地区社会福祉協議会・
泉の会障がい理解啓発グループ Kokua（コクア））
南区役所補助金助成団体の発表
（中村点し火（ともしび）プロジェクト、笑い station WEST、
南永田団地健康づくりラジオ体操の会）
講師からのコメント



＜動画配信＞

YouTube 横浜市公式チャンネル、
横浜市南区役所（南区地域活動発表会）の
ホームページにて公開しています。

（２）会員研修

南区社会福祉協議会の会員である団体及び個人を対象に、地域福祉活動を継続または始めるために必要な知識等の向上を目的とした研修を実施予定でしたが、地区社協及び地域ケアプラザ対象の研修のみ開催しました。

（３）実習生の受け入れ

社会福祉士相談援助実習の実習生を受け入れました。

① 関東学院大学　社会学部　現代社会学科　１名（８月～９月）
② 田園調布学園大学　人間福祉部　心理福祉学科　１名（８月～９月）

Ⅳ　地区社協活動の支援

１　地区社会福祉協議会支援【重点】

（会費・市社協補助金・共募配分金・年末配分金・基金果実）3,489 千円【6,565 千円】

（１）地区社協分科会（会長・事務局長合同会議)、事務局長会議の開催

地区社協活動の活発化と情報や課題を共有するため、定期的に会議を開催しました。

①地区社協分科会（会長・事務局長合同会議）P.６掲載

②地区社協事務局長会議

回 数	開催日、場所	主な議題	備考
第１回	令和３年４月 23 日（金） トモニー多目的研修室	(１)南区地域福祉保健計画について (２)地区社協活動支援事業計画及び地区社協関係会議・研修等の日程について (３)地区社協補助金（市社協）及び地区社協各種助成金（区社協）について (４)地区社協役員の連絡先について　　他	上記① (一部、副会長･事務局次長も出席)
第２回	令和３年６月 25 日（金） トモニー多目的研修室	(１)南区地域福祉保健計画について (２)地区社協「状況書」作成について (３)地区社協役員研修について (４)情報交換　　他	上記② (一部、副会長･事務局次長が代理出席)
第３回	令和３年 10 月 22 日（金） トモニー多目的研修室	(１)南区地域福祉保健計画について (２)南区サンタプロジェクトについて (３)市社協及び区社協主催研修の参加について (４)南区福祉功労者表彰について　　他	上記①
第４回	令和３年 12 月 24 日（金） トモニー多目的研修室	(１)南区地域福祉保健計画推進連携会議 (２)ミニ研修「いま、求められる地区社協活動」 (３)地区社協対象研修について (４)区社協補助金について　　他	上記② (一部、事務局次長も出席)

令和３年度は、年５回の会議を開催する予定でしたが、令和４年２月に予定していた分科会（会長・事務局長合同会議）は中止しました。

（２）地区社協役員研修

地区社協の運営支援の一環として、12 月の地区社協事務局長会議において、「地区社協ミニ研修」として開催しました。

・日　時：令和３年 12 月 24 日（金）14 時～15 時 30 分
・場　所：南区福祉保健活動拠点　多目的研修室
・テーマ：いま、求められる地区社協活動
　　～「つなげ・つながり・支えあう」地域活動へ～
・説明者：南区社会福祉協議会事務局（事務局次長）
・参加者：17 名
・内　容：①地区社協の役割・目的の再確認
　　②つながり・ネットワークの活かし方
・結　果：各地区社協の目的・目標達成に向けて、主催活動を行うだけでなく、すでにつながっている活動・まだつながっていない活動を意識し、活動同士をつなぐこと・活動を応援することの大切さを共有・再確認しました。

（３）　区社協職員の地区担当制の充実と地域アセスメントシート等の活用

地区社協活動の充実に向けて助成を行うとともに、小地域活動推進のために職員の地区担当制を充実させ支援に努めました。また、地区支援記録を活用し、きめ細かく支援を行いました。

①地区社協活動費の助成
・活動費（市社協）
　50,000 円×16 地区（800,000 円）
・育成費（区社協）
　100,000 円×16 地区（1,600,000 円）

②地区社協事業費助成
　16 地区　助成総額 1,036,000 円（内訳は P.24 掲載）

③南区地域福祉保健計画地区計画推進費助成
　16 地区　助成総額 1,690,000 円

④地区担当職員制を活用した地区社協事業への参加・支援等
・第４期策定プロジェクト会議　各地区１～３回実施
・総会･企画委員会、検討会･実施事業などの支援を行いました。(別表参照)

⑤地区アセスメントシート及び地区社協支援計画の作成（16 地区）
地域の資源情報（アセスメントシート）及び地区社協支援計画を作成し、地区の特徴や課題等を把握しながら南区役所や地域ケアプラザと連携して支援しました。

地区名	参加・支援した主な事業	訪問回数
お三の宮	子育てサロンほっとマム・高齢者サロンひだまり・お三の宮健康体操会・ひとあし早いクリスマス会・ふれあい食事会（持帰り）他	28
太田	みんなの健康づくり事業、みなみ～な広場　他	10
太田東部	広報編集委員会、オレンジの会、土曜学習サポート　他	18
寿東部	子育てサロンサン・サンデイ・健康体操・健康ウォーキング　他	21
中村	広報編集会議、子育てサロンぽっかぽかランド、へいらくひよこクラブ　他	25
蒔田	子育てサロン「あかいくつ」、ふれあいサロンミニ実行委員会、広報編集委員会　他	19
堀ノ内睦町	暮らしひろがれ堀睦企画委員会、広報紙「ほがらか」編集委員会、子育てサロン「のびのび」他	38
井土ケ谷	地区社協役員会議、子育てサロン「豆の木」、高齢サロン「いこい」、井土ヶ谷クイズラリー、広報編集委員会　他	35
南永田山王台	広報紙「さか道ころころ」編集委員会、高齢者食事サービス「すみれ会」温かい街づくり研修会　他	24
北永田	北永田サロン、認知症サポーター養成講座、永田小「ボッチャ&ペタンク大会」、めざみとの交流会　他	18
永田みなみ台	永田みなみ台地区見守り隊、認知症サポーター養成講座、百人一首のつどい、子育てサロン「まんま」、地区社協役員会、地区民児協定例会 他	40
六ツ川	六ツ川みまもりたい、異世代交流サロン「カーネーション」、カフェとおりみち、六ツ川地域のおでかけを考える会議、朝市サロン 他	45
六ツ川大池	支え合いグループ"すみれ"、地区社協勉強会、子どもフリースペース「いらっしゃい」、すくすくひよっ子 他	15
本大岡	地区社協三役会・事務局会議、地区社協各委員会定例会、大岡川ふれあいサロン、役員・委員研修　他	30
大岡	大岡地区連絡協議会、大岡ふれあいサポート定例会、子育てサロンほっぺ健康ウォーク、大岡クイズラリー他	18
別所	敬老食事会(配食)、スマイルサポート別所定例会、ボッチャ会議打合せ地区社協三役会　他	18

Ⅴ　生活支援体制整備事業・地域ケアプラザ支援

１　生活支援体制整備事業　　（市社協受託金）200 千円【200 千円】

（１）推進体制

南区生活支援体制整備事業推進会議を、地域ケアプラザ所長会内で開催し、横浜市からの情報提供やプロジェクトの進捗状況の報告を行いました。

（２）区域の活動

①地域アセスメント

地域福祉保健計画「地区別計画」策定に伴う会議に参加し、地域活動の現状や課題の把握等に努め、必要に応じて地区担当職員とともに支援しました。

区役所、地域ケアプラザとともに、地域から把握した情報を定期的に共有するとともに、課題解決に向けた取り組みの検討を行いました。

②ネットワークづくり、連携・協議の場

・区役所及び専門職団体が主催する会議への参加
（認知症カフェ情報交換会※書面実施、在宅療養ネットワークの会他）

・地域ケアプラザ２層生活支援コーディネーターとともに、３つのテーマのプロジェクトを実施しました。

◆地域活動・サービスデータベースシステム【Ayamu】の Web 公開に向けたプロジェクト

◆地域包括ケアシステム構築に向けた「南区アクションプラン」策定プロジェクト

◆生活支援体制整備事業啓発プロジェクト

（３）２層コーディネーター支援

・生活支援コーディネーター連絡会の開催（11 回）

横浜市等からの情報提供や連絡事項、テーマ別プロジェクトの進捗状況の報告や意見徴収、担当エリアの地域活動や支援内容の情報交換等を行いました。

・連絡会内でのミニ研修の開催

◆移動販売について

◆南区認知症高齢者あんしんネットワークについて　他

・個別対応

２層コーディネーターが関わる地域活動への支援の方向性の検討や「連携・協議の場（課題の共有や取り組み等を話し合う機会）」の進め方の相談等に対応しました。

２　地域ケアプラザ支援　　（市社協補助金）82 千円【88 千円】

（１）地域ケアプラザ等の地域交流事業等への支援

区社協の各地域ケアプラザ担当職員が、地域ケアプラザ等の地域交流事業等に参画し、運営の支援を行いました。

（２）地域ケア施設連絡会の開催（10 回）

区役所や区内地域ケアプラザ等と協働して、地域支援の方法などについて情報交換を行いました。

「南区全体の地域福祉の推進を図っていく」という目的を再確認し、地域支援の牽引役となるための資質向上としての研修を実施しました。また、関係機関との連携を深めるために、「泉の会障がい理解啓発グループ Kokua（コクア)」「南区生活支援センター」によるミニ講座を実施しました。

（３）地域ケア施設連絡会　令和３年度地域支援研修

地域交流コーディネーターおよびサブコーディネーターを対象として、地域支援研修（SDGs 研修）を実施しました。

【基礎編】令和４年２月７日（月）
【発展編】令和４年３月７日（月）
【講　師】NPO 法人　未来をつかむスタディーズ　河内　智之　氏

３　南区　地域活動交流コーディネーター・生活支援コーディネーター合同連絡会（２回）

４月・11 月に地域ケア施設連絡会と生活支援コーディネーター連絡会の合同連絡会を開催し、研修や情報交換等を行いました。

11 月は、ミニ研修として「生活支援センター」について学ぶとともに、各地域ケアプラザの地域支援目標やそれに伴う事業等の共有を行いました。

Ⅵ　地域福祉保健計画の推進

１　第４期南区地域福祉保健計画の策定

（会費・市社協補助金・年末配分金・基金果実）4,069 千円【528 千円】

「区民の情（こころ）が生きるまち南区」を基本理念とする「第４期地域福祉保健計画」の策定を行いました。また、地区社会福祉協議会が主体として推進している「地区別計画」についても、区役所・地域ケアプラザと協働し、策定支援を行いました。

（１）地区別計画「第４期計画策定プロジェクト事務局会議」の開催支援
　　（各地区２回開催、１６地区社協主催）
（２）第４期地区別計画素案資料（Ａ４両面）の作成と自治会町内会回覧板を通じた周知
（３）第４期地区別計画リーフレット（Ａ３両面資料）の作成と配付
（４）地区別計画推進費の助成（16 地区総額 1,690,000 円）
（５）各地区 事業実施のための企画委員会などへの参加
（６）「地域支援スタッフ会議」「地区カンファレンス」への参加（16 地区）
（７）「令和３年度南区地域活動発表会」の開催及び動画配信　※再掲
（８）「第４期地域福祉保健計画策定」について地域情報紙「タウンニュース」への掲載記事製作及び配布

第４期計画策定プロジェクト事務局会議の開催の様子

第４期地区別計画リーフレット（表・裏）※16 地区作成

「タウンニュース」紙面での広報

2　南区地域福祉保健計画課題別検討会への参加

南区地域福祉保健計画の取組を進めていく過程で浮き彫りになった課題について、南区役所主催の検討会に参加しました。

課題テーマ①「見守りと早期発見の仕組みづくり」

課題テーマ②「地域の担い手の発掘と育成」

第４期計画「区全体計画」として関係機関同士が連携しながら、課題解決に向けた取り組みの検討を行いました。

Ⅶ　ボランティア活動支援・福祉教育・助成金・善意銀行

1　ボランティアセンターの機能充実【重点】（市受託金・前年度繰越金）2,284 千円【2,222 千円】

（1）南区ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターによる相談・登録・紹介・調整を行いました。

① ボランティア依頼	217 件	小修繕ボランティア「リリーフクラブ」への紹介を含む

② 個人ボランティア登録	年度	令和２年度		令和３年度	
	性別	男性	女性	男性	女性
	新規	13 人	30 人	19 人	30 人
	累計	69 人	89 人	89 人	119 人

③新規団体登録　７団体　合計 111 団体

④ニーズ対応率

年度	依頼件数	紹介件数	対応率
令和３年度	217 件	145 件	66.8%

（2）南区ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日、場所、人数	主な議題	結果
令和３年８月 ※書面評決	・令和３年度善意銀行配分について	承認
令和３年 11 月 26 日（金） 場所：トモニー多目的研修室 委員 10 名参加	・南区ボランティアセンター 事業計画の確認について ・ボランティアセンター事業 報告と今後の予定 ・南区善意銀行３年度配分について	承認

2　ボランティア情報の発信　（市受託金）160 千円【170 千円】

ボランティア活動への関心を高めるために、ボランティア募集や活動紹介を定期的に行いました。

（1）広報啓発・情報紙の発行

（2）ボランティアセンターだより「ボラぴ!!」の発行

（「社協みなみ」と同時発行）２回（各 88,650 部）

（3）「ニード情報」の発行（年３回）

3 南区内ボランティア団体の活動支援

（1）南区ボランティア連絡会

①「南区ボランタリーフェスタ」の、「新しい生活様式」を踏まえた開催に向けた検討

②南区社協ホームページでの紹介

〇ボランティア連絡会加入グループの紹介

〇ボランティア連絡会活動紹介

（2）チャリティサンタ南区版の協力

令和３年 12 月 25 日（土）開催

〇ボランティアの紹介と調整

〇当日の会場提供

4 テーマ別、対象別ボランティア講座の開催

（1）南区ボランティアセンター主催

ボランティア入門講座

令和３年 12 月 21 日（火）開催

（2）六ツ川１丁目コミュニティハウス主催

ボランティア入門講座

令和４年１月 18 日（火）開催

5 災害ボランティアネットワーク会議の開催　　**（市社協補助金・団体会費）49 千円【50 千円】**

災害時に区民への支援活動を行おうとする団体や個人が、平常時から幅広い交流などを行い、災害時のボランティア活動が円滑に進むことを目的に活動をしました。

活動については、運営委員を選出し、災害ボランティアセンター運営のシミュレーションの企画や組織体制の強化を目的に行う運営委員会に加え、役員会も実施しました。

（1）災害ボランティアネットワーク会議総会の実施

日時：令和３年５月 27 日（木）

場所：南区福祉保健活動拠点 団体交流室

内容：令和２年度事業報告及び収支報告について

令和３年度事業計画及び収支予算（案）について

その他：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決も併用して開催しました。

（2）運営委員会（毎月１回開催）

※８月・２月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

その他はオンラインも含めたハイブリッドで開催。

・研修会（災害ボランティアセンター・シミュレーション訓練）について

・災害ボランティアネットワークＰＲ活動について　等

（3）学習会・研修会（災害ボランティアセンター・シミュレーションの実施）

・内部研修　泉の会障がい理解啓発グループ Kokua（コクア）による、障がい理解講座

日時：令和３年６月 18 日（金）　　参加者：17 名

・内部研修　災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練

（感染症対策を踏まえた受付方法の確認）

日時：令和３年７月７日（水）　　参加者：14 名

・内部研修　徒歩帰宅者支援拠点運営訓練
　日時：令和３年９月８日（水）　　参加者：12 名
・内部研修　NHK ニュース防災アプリ活用研修
　日時：令和３年 11 月 11 日（木）　　参加者：７名
・内部研修　災害ボランティアセンター設置シミュレーション訓練（南センター）
　日時：令和３年 12 月 20 日（月）　　参加者：11 名
・内部研修　救急法について学ぶ
　日時：令和４年１月 13 日（木）　　参加者：８名

（４）災害ボランティアセンター・運営マニュアルの検討

運営マニュアルをシミュレーション訓練や定例会で活用・検討しました。

（５）広報（PR）活動

地域防災拠点の運営委員会や訓練に参加し、防災備蓄品の紹介や PR チラシを活用しながら広報活動に取り組みました。

（６）他団体との協働

①区役所との協働

災害ボランティアセンター設置時の役割や情報共有の様式等の確認を行いました。

また、災害ボランティアセンター設置にあたって、ボランティア派遣の情報伝達訓練を行いました。

②神奈川県・横浜市及び他区災害ボランティアネットワーク連携

横浜市災害ボランティアネットワーク総会及びブロック連絡会

横浜市災害ボランティアネットワーク・ブロック別連絡会（鶴見・神奈川・西・中・南区）オンラインにて実施

６ 福祉教育の推進　　**（会費・市社協補助金）31 千円【52 千円】**

（１）福祉教育事業への支援

小学校・中学校や公的機関が行う福祉教育事業に講師・ボランティアを紹介、また福祉機材の貸し出しや福祉学習授業プログラムづくりへの支援を行いました。

①福祉教育事業（授業）の実施

事業依頼先	依頼件数	対応コマ数	調整数	延参加人数	内　　容
小学校	1	3	180	105	地域の視覚障がい者と仲良くなろう（年間支援）
中学校	2	8	170	510	手話体験、認知症サポーター養成講座 車いす体験、ボッチャ体験、点字体験
高　校	3	6	60	100	高齢者疑似体験、点字体験、 視覚障がい当事者講話
地域	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
合計	6	17	410	715	

〈福祉機材の貸し出し実績〉

車いす：15 台　　アイマスク：０枚　白状：０本

スロープ：１セット　点字器：140 セット　高齢者疑似体験セット：８セット

7 南区ふれあい助成金の配分（共同募金事業への協力及び配分を含む）

（市社協補助金・共募配分金・年末配分金）8,575 千円【9,863 千円】

地域で活動する福祉・保健団体に対して、活動費の一部を助成しました。
また、助成金の寄付、利用について説明会・周知依頼を行いました。

（1）南区ふれあい助成金配分審査委員会の開催

【第１回】

①日　時　令和３年５月 18 日（火）
②内　容　審査基準、配分団体審査他
③参加者　４名

【第２回】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面報告
①内　容　配分団体報告、次年度助成金制度について他
②参加者　６名

（2）周知方法

①「社協みなみ」への掲載
②ホームページでの動画配信
※例年は説明会を開催していますが、令和３年度は動画配信を行いました。また、動画視聴が困難な方のみを対象とした動画上映会を実施しました。

（3）配分実績

〈共同募金配分〉

① 一般配分
　配分総額　　1,214,000 円
②年末たすけあい配分
　配分総額　　2,145,200 円

〈南区ふれあい助成金配分〉

① 年間事業
　配分件数　113 件（配分総額 8,373,000 円）
② 新規立上げ事業
　配分件数　　１件（配分総額 40,000 円）

〈地区社協事業費配分〉

地区名	共同募金配分金		年末たすけあい配分金	
	配分金額	対象事業	配分金額	対象事業
お三の宮	80,000	ふれあいグランドゴルフ大会	50,000	年末年始高齢者夫妻・兄弟等訪問
太田	70,000	高齢者食事会（1団体）助成	－	（未申請）
太田東部	－	（未申請）	－	（未申請）
寿東部	80,000	子育てサロン・健康づくり活動運営支援	50,000	防災訓練・お達者塾等の開催
中村	80,000	助成金事業（高齢者食事会・子育てサロン）	－	（未申請）
蒔田	80,000	一人暮らし高齢者日帰り旅行	50,000	太巻きづくり・健康麻雀大会
堀ノ内睦町	80,000	高齢者食事会・高齢者定期訪問	－	（未申請）
井土ヶ谷	－	（未申請）	－	（未申請）
南永田山王台	36,000	子育てサロン「つくしんぼ」・異世代交流「陶芸教室」	－	（未申請）
北永田	80,000	高齢者健康づくり	－	（未申請）
永田みなみ台	10,000	サポート委員会（見守り事業、名簿更新）	－	（未申請）
六ッ川	50,000	保健体操会・子育て支援事業（ボッチャ）	－	（未申請）
六ッ川大池	80,000	麻雀サロン・民生委員研修会・すくすくひよっ子	－	（未申請）
本大岡	－	（未申請）	－	（未申請）
大岡	30,000	大岡朋の会（白朋苑ボラ）・中里友の会（食事会）	－	（未申請）
別所	80,000	社会福祉活動および助成事業	50,000	ふれあい祭り・グラウンドゴルフ大会
合計	836,000		200,000	

※上記配分対象事業は、申請時点のものです。

〈南区ふれあい助成金配分〉

Ⅰ　要援護者支援区分			
１）集いの場活動			
NO	団体名	申請事業	配分金額
1	自立支援の会　グループねこの手	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	400,000
2	ホットサロン大丸	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	300,000
3	サロン花もよう	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	296,000
4	六ッ川野外サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
5	ボランティア団体　みなみクラブ うたごえ喫茶	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	180,000
6	サロンおおの	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	150,000
7	子育てサロン　ぽてと	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
8	ふれあい友の会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
9	山手ふれあい給食	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
10	市民グループ「子どもと本」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
11	南唐のあったかサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	120,000
12	サロン花籠	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	100,000
13	前里町ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	99,000
14	ルピナス文庫	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	95,000
15	パワーアップいきいきクラブ憩いの家	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	90,000
16	土曜学習サポート	若者支援（フリースペース・居場所づくり・学習支援）	80,000
17	朝市サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
18	ボランティアグループなごみ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
19	カフェとおりみち	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
20	むつみ会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
21	太田東部ドンドン会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
22	中一園芸サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
23	サロンひだまり	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
24	ひだまり	若者支援（フリースペース・居場所づくり・学習支援）	80,000
25	子育てサロン　ほっと mom	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	80,000
26	カトレア会	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
27	中里こどもふれあい広場　いきいき	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
28	子どもフリースペース”いらっしゃい”	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
29	歌声サロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
30	原の台ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
31	横浜パークタウン「助けあいの会こだま」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	80,000
32	特定非営利活動法人　みんなの海山交流学校	会食会・こども食堂・地域食堂	80,000
33	大樹	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	70,000
34	子育てサロン「ブーブーくらぶ」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	70,000
35	三春台ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	65,000
36	みんなの居場所「いっぷく処」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	60,000
37	子育てサロン「豆の木」	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	60,000
38	交流サロンカーネーション	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	60,000
39	大岡川ふれあいサロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
40	すみれ会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
41	中里友の会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000

42	みんなの居場所（こもれ日）	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
43	さくら会	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
44	子育てサロン　まんま	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
45	サロンかみさん	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
46	白菊会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
47	ちとせ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
48	白梅会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
49	子育てサロンあかいくつ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
50	あやめ会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
51	やまゆり会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
52	本大岡 子育てサロン さくらんぼ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
53	子育てサロン　サン・サンディ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	50,000
54	三春会	会食会・こども食堂・地域食堂	50,000
55	みんなのカフェメロン	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	50,000
56	へいらく　ひよこクラブ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	40,000
57	子育てサロン　すくすくひよっ子	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	40,000
58	子育てサロン　のびのび	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	30,000
59	サロン・みちくさ	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	30,000
60	井土ヶ谷サロン 幸励	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	30,000
61	ぽっかぽかランド	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	30,000
62	みんなの居場所「絆」	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	20,000
63	大岡地区子育てサロンほっぺ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	20,000
64	健康サロン”やすらぎ”	サロン・ミニデイサービス・茶話会・認知所カフェ等	10,000
65	子育てサロン　ぱんだ	子育て支援活動（支援者が主催する活動）	10,000
２）家事・生活支援活動			
66	NPO 法人　ひだまりの森	電話相談	400,000
67	特定非営利活動法人いのちとこころ	電話相談	300,000
68	支え合いグループ　すみれ	住民同士の助け合い活動	160,000
69	リリーフクラブ	住民同士の助け合い活動	160,000
70	スマイルサポート別所	住民同士の助け合い活動	80,000
71	生活応援団　ちょぼら	住民同士の助け合い活動	50,000
72	大岡ふれあいサポート	住民同士の助け合い活動	50,000
３）配食活動			
73	助け合いグループ「春一番」	配食	80000
74	グループ”まんな”	配食	50,000
４）送迎活動			
75	移動サービス W.Co.ららむーぶ南	送迎	300,000
Ⅱ　障害児者支援区分			
１）障害児者支援活動・当事者活動			
76	泉の会	リハビリ目的等の集い事業	100,000
77	りんどう倶楽部	リハビリ目的等の集い事業	90,000
78	スワロー	余暇支援・青年学級	60,000
79	たんぽぽクラブ	余暇支援・青年学級	60,000
80	まるわの会	リハビリ目的等の集い事業	50,000
81	南区地域精神保健家族会（みなみ会）	リハビリ目的等の集い事業	40,000
82	でんでん虫ブラザーズ	リハビリ目的等の集い事業	40,000
83	南区視覚障害者福祉協会	余暇支援・青年学級	40,000
２）視覚・聴覚障害者支援			
84	ボランティアグループ「ピノキオ」	視覚・聴覚障害者支援	50,000
85	誘導ボランティアグループつばさ	視覚・聴覚障害者支援	50,000
86	きらく会	視覚・聴覚障害者支援	50,000

Ⅲ　福祉のまちづくり区分			
87	ジャリンコＫＩＤＳ	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
88	日本語でスマイル	外国人支援	40,000
89	さくらんぼ会	施設病院支援ボランティア	40,000
90	みなみ・おもちゃ病院	おもちゃドクター	40,000
91	IE みなみ　日本語教室	外国人支援	40,000
92	さくらんぼ	外国人支援	40,000
93	ボランティアグループ傾聴みなみ	施設病院支援ボランティア	40,000
94	星の子探検隊	子育て支援活動（自主的な活動）	40,000
95	たんぽぽの会	外国人支援	40,000
96	とも南　日本語教室	外国人支援	40,000
97	特定非営利活動法人 CAP かながわ	福祉に関する啓発・勉強会・公開講座	40,000
98	NPO 法人「楽しい日本語の会」	外国人支援	40,000
99	わたぼうし教室　横浜	外国人支援	40,000
100	お三の宮ふれあい食事会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	30,000
101	みなみ遊ぼう会・ぷらねっと	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
102	MOA みなみ健康生活ネットワーク	地域住民交流（お祭り、運動会等）	30,000
103	六ツ川四丁目フルーツバスケット	子育て支援活動（自主的な活動）	28,000
104	ジョナサン会	要援護者支援区分の条件に満たない活動	25,000
105	ちっちゃいカンガルーサークル	子育て支援活動（自主的な活動）	20,000
106	げんきっこクラブ	子育て支援活動（自主的な活動）	15,000
Ⅳ　健康増進区分			
107	響-HIBIKI-	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
108	きらきらクラブ	健康増進事業	10,000
109	南区三曲会	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
110	ステージみなみ	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000
111	井土ヶ谷体操教室	健康増進事業	10,000
112	蒔田地区『パソコン教室』	健康増進事業	10,000
113	横浜歌謡クラブ	施設等を訪問する特技ボランティア	10,000

新規立ち上げ			
114	任意団体　ココロにたねまき	若者支援（フリースペース・居場所づくり・学習支援）	40,000

８ 善意銀行の配分と受入

（寄付金）4,559 千円【1,037 千円】

区民の皆さまから金品の寄付を受け、南区で活動している「ボランティア・ＮＰＯ等市民活動団体」「障がい当事者・家族団体」等に配分を実施しました。

① 寄付金

	件数（件）	寄付金額（円）
個　人	13	4,221,639
団　体	9	323,406
合　計	22	4,545,045

②物　品

	件数（件）	寄付内容
個　人	10	ランドセル、図書カード、おもちゃ、車いす、文房具、雑巾、紙おむつ他
団　体	11	
合　計	21	

配分内訳

	団　体　名	使　　途	配分額
1	点訳グループ「もみじ」	備品購入（ノートパソコン）	73,000
2	誘導ボランティアグループ「つばさ」	備品購入（活動ユニフォーム）	32,000
3	南区視覚障害者福祉協会	備品購入（災害用手回しラジオ）	74,000
4	地域活動支援センター　こそあど ぐるん	備品購入（缶バッジ作成キット、冷蔵庫）	66,000
5	スマイルサポート別所	備品購入（収納ケース、剪定用作業物品）	85,000
6	南区子ども会連絡協議会	備品購入（活動運営費）	100,000
合 計			**430,000**

Ⅷ　あんしんセンター事業・移動情報センター事業・送迎サービス事業

１　権利擁護事業の推進　【重点】　　（市社協受託金・利用料）838 千円【925 千円】

高齢者や障がい者の権利や財産を守る権利擁護事業を実施するために設置された、「南区社協あんしんセンター」の機能の充実と事業への理解および利用の促進に努めました。

①初回相談

	高齢者	障がい者	その他	合　計
令和２年度	45 件	23 件	２件	70 件
令和３年度	54 件	29 件	１件	84 件

【相談者内訳】
行政 40 件・ケアマネジャー19 件・包括支援センター８件・親族等６件
医療機関５件・本人３件・その他３件

②利用状況

内　　容	令和２年度（３年３月末）	令和３年度（４年３月末）	前年度比較
定期訪問・金銭管理サービス	129 件	127 件	２件減
預金通帳等財産関係書類など預かりサービス	７件	６件	１件減
利用者（契約者数）	129 名	127 名	２件減

※増減の内訳は、新規契約 29 名、終了 31 名
【終了事由内訳】
死亡 12 名　入所 10 名　本人申出５名　後見制度へ移行４名
【後見制度への移行内訳】
保佐３名・補助１名

③研修の開催

権利擁護にかかる成年後見制度の勉強会を、区役所職員、地域包括支援センター職員、基幹相談支援センター職員、区社協職員を対象に開催しました。

令和４年３月 24 日（木）トモニー　団体交流室
講師：弁護士　松木　崇氏(横浜仲通り法律事務所)
参加者：12 名
※南区社会福祉士部会勉強会として開催

④ 権利擁護講座「やさしい成年後見講座」の開催
浦舟地域ケアプラザと共催で、成年後見制度についての講座を開催しました。

令和３年 11 月 30 日（火）
「やさしい成年後見講座」
講師：植村　洋子氏
（司法書士・植村洋子司法書士事務所代表）
参加者：33 名
会場：浦舟地域ケアプラザ

⑤市民後見人の活動支援
市民後見人の、活動支援の一環として、２月に予定されていた市民後見サポートネットは中止となりました。

⑥関係機関との連携
・地域包括支援センター連絡会・社会福祉士部会への参加
・成年後見サポートネットワーク・専門職会議への参加
・エンディングノート（南区版）の配布

２　移動情報センター

（１）南区移動情報センターの運営　　（市社協受託金）8,217 千円【10,412 千円】

事業委託を受けて、障がい児・者のための移動に関する相談窓口を運営するとともに、「移動情報センター」事業への理解促進に努めました。

①相談窓口の運営（相談件数：115 件）
②推進会議の実施（３回）
※内１回は書面報告のみ
※当初予定していた「ガイドボランティア交流会」・「ボランティア入門講座」は、中止としました。
③制度説明の実施（２回）

（２）ガイドボランティア事業　　（市補助金）1,586 千円【1,452 千円】

ガイドボランティア事務取扱団体として、ガイドボランティアのコーディネートや育成、ガイドボランティアへの奨励金の支払い等の事務を行いました。
①支援対象者登録：77 名
②ガイドボランティア登録件数：86 名

３　送迎サービス

（１）　送迎（外出支援）サービスの実施　**（市社協受託金・利用料）2,556 千円【2,781 千円】**

一般の交通機関の利用や家族の対応だけでは外出することの困難な高齢者や障がい者、難病患者を対象として実施しました。また、外出支援サービスの一環としてタクシー代替事業のコーディネートをしました。

①送迎サービスの実施（区社協独自事業）

	令和２年度	令和３年度	前年度比較
年間利用回数	８回	３回	５回減
利用実人数	２名	２名	0

②外出支援サービスの実施（横浜市委託事業）

	令和２年度	令和３年度	前年度比較
年間利用回数	48 回	46 回	２回減
利用実人数	18 名	13 名	５名減

Ⅸ　障がい関係事業・児童関係事業・高齢者関係事業

１　障がい者の生活支援の充実

（１）南区障がい児者団体連絡会への活動支援

① 定例会への参加（毎月第１火曜日）※中止あり
② 幹事会への参加（毎月１回）※中止あり
③ 南区役所庁舎「にこにこ☺みなみ」活動支援（通年）

（２）みなみサマーフレンド 2021 事業の開催　　（市補助金）242 千円【114 千円】

新型コロナウイルスを考慮した小規模分分散かつリモート型開催「集まっても安心・離れていても参加できる」方法を取り入れ、区内ケアプラザ等３か所で移動プラネタリウムを実施しました。（参加者 65 名）

備考：中村特別支援学校、地域活動ホームどんとこい・みなみ職員の皆さま、障がい者支援センター職員にご協力をいただきました。

（３）南区自立支援協議会への参加・協力

南区に生活する障がい児者が、本人の特性やライフステージに応じ、充実した地域生活を送れるように、区内の障がい児者支援関係団体・機関とともに、事例検討や連絡会のほか、障がい福祉作業所作品展示会を開催しました。

（４）南区サンタプロジェクト　　（協賛金）280 千円【197 千円】

①ミニ訪問サンタ

コロナ禍であっても障がい理解を促進し、地域活動の場を通した障がい当事者と地域がつながる機会を持ち続けていくことを目的に「ミニ訪問サンタ」を実施しました。実施にあたっては、横浜南ロータリークラブおよび同クラブ会員の皆様よりご寄付等をいただき、南区内地区社会福祉協議会協力のもと、区内 11 地区 27 事業所（子育てサロン・高齢者食事会・高齢者サロン）、子育て支援拠点６か所の地域活動の場へ事業所製品とフォトブックをお届けしました。

参加者の方からは、「サンタプロジェクトをきっかけに当事者の方と交流の機会が持てたのでよかった」「サロン活動でプレゼント用意する際は、事業所さんにお願いしたい」など事業所製品を知るきっかけになったとのお声をいただきました。

②南区自立支援協議会とのコラボ企画

南区自立支援協議会が主催する南区障がい福祉作業所作品展示会内において、専用ブースを設け、来場者にクリスマスプレゼントを配布しました。

２　南区子どもの居場所づくりネットワークの運営

（市社協補助金・基金果実）99 千円【59 千円】

児童虐待（特にネグレクト）やひとり親世帯・生活保護世帯などの保護者の経済的な困窮に加えて､関係性の貧困を含む様々な困難のある世帯などの事例が多い南区の現状を踏まえ、身近な地域での「居場所づくり」と必要な支援の「セーフティネット」の必要性を考慮し、「子どもの居場所」について、課題の整理や情報共有などを定例会で行うとともに、様々な活動を行いました。

（１）南区子どもの居場所づくりネットワーク定例会等の運営

南区役所と共同事務局になり、毎月第４水曜日に定例会を開催、運営しました。また、定例会前には、ネットワーク参加者への提案事項を確認する等、有意義な会議となるよう事務局会議を開催しました。

（２）子どもの居場所活動団体交流会の開催

南区内における身近な地域での子どもの居場所づくりの支援の一つである「活動団体の相互支援の機会づくり」の一環として、活動団体の関係づくり及び情報交換を目的に開催しました。

開 催 日：令和３年 11 月 24 日（水）10:00～12:00
会　　場：横浜市大岡地域ケアプラザ・横浜市清水ケ丘地域ケアプラザ
　　横浜市浦舟地域ケアプラザ・横浜市睦地域ケアプラザ
参加団体：地域活動団体、主任児童委員、地域ケアプラザ
　　アドバイザー　米田佐知子氏、事務局（区役所・区社協）他 50 名
内　　容：第１部 講演 「10 代の子どもの今」 （オンライン実施）
　　講師 七里が丘こども若者支援研究所 主宰 滝田 衛氏
　　第２部 各会場参加者の情報交換会

（３）南区子どもの居場所マップの作成

原則南区内における「子どもの居場所」団体に関するマップの情報を更新し、ホームページにアップしました。本年度は新たに各活動の二次元コードも掲載しました。
（印刷に関しては区役所が実施しました。）

（４）子どもの居場所づくりに関わる相談対応・調整

「子どもの支援活動への寄付をしたい」という区民からの問い合わせに、区役所と共に対応し、子どもの居場所活動団体へ寄付品に関する情報提供を行いました。

３　食事サービス団体連絡会の運営支援

地区社協が実施主体の高齢者食事サービス団体が、円滑に運営できるよう支援しました。サービス向上のため、研修会「お弁当を作るときの食中毒予防」や情報交換会を年４回実施しました。

４　敬老月間高齢者訪問事業の実施

訪問は行わず、100 歳を迎えられた方 38 名に敬老祝品を郵送しました。

Ⅹ　生活福祉資金貸付・生活困窮者自立支援施策への対応

1　生活福祉資金貸付事業　　（県社協受託金）3,379 千円【3,880 千円】

（1）社会的な援護を必要とする方々への各種資金貸付

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び離職者に対して、その世帯の生活の維持と安定を図るため、民生委員の協力のもとに低利な資金貸付を実施しました。

また、失業等により日常生活全般に困難を抱えている方に対して、総合支援資金・臨時特例つなぎ資金貸付制度を実施しました。

＜新規相談件数＞

	令和２年度	令和３年度	前年度比較
生活福祉資金	179 件	149 件	30 件減
不動産担保型生活支援資金	４件	０件	４件減
要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金	０件	０件	増減なし
総合支援資金	２件	０件	２件減
臨時特例つなぎ資金	０件	０件	増減なし
合　計	185 件	149 件	36 件減

＜新規貸付件数＞

	令和２年度	令和３年度	前年度比較
生活福祉資金	107 件	68 件	39 件減
不動産担保型生活支援資金	０件	０件	増減なし
要保護世帯向け不動産担保型生活支援資金	０件	０件	増減なし
総合支援資金	０件	０件	増減なし
① 生活支援費	０件	０件	増減なし
② 住宅入居費	０件	０件	増減なし
③ 一時生活再建費	０件	０件	増減なし
臨時特例つなぎ資金	０件	０件	増減なし
合　計	107 件	68 件	39 件減

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う特例貸付の件数は別途記載

２ 生活困窮者自立支援事業への対応　　**（県社協受託金）20,602 千円【16,700 千円】**

（１）新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金及び総合支援資金について、令和２年３月 25 日より特例措置が設けられ、相談対応を開始しました。

のべ相談対応件数（令和３年４月１日～令和４年３月末時点）11,340 件
（うち、受付件数：3,206 件）

（２）生活困窮者への食糧支援　　**（共同募金配分金）161 千円【125 千円】**

日々の食事や食生活に課題がある生活困窮者からの相談を受け、セカンドハーベストジャパン（日本初のフードバンク）と連携し、食糧支援を行いました。

令和３年度利用件数：56 件（令和２年度利用件数：63 件）

（３）南区子どもの居場所づくりネットワークへの参画（再掲 P. 33）

（４）南区役所主催フードドライブ事業への協力

区役所が実施するフードドライブで集まった食品ついて、困窮者支援への活用を目的に、提供・譲渡に関する覚書を取り交わすとともに、子どもの居場所や地域の高齢者サロン活動など、必要に応じた配分を行いました。

Ⅺ　福祉保健活動拠点運営・団体事務

１　南区福祉保健活動拠点（トモニー）の運営 **（市受託金・利用料）16,358 千円【15,844 千円】**

令和４年度より５年間（令和３年４月１日～令和８年３月 31 日）、横浜市から「指定管理者」として指定を受け運営しています。社協の強みであるボランティア育成・相談・支援・コーディネートの機能を活かし、地域住民が日常的に相互に支え合える地域社会の実現に向けた取組を推進しました。また、拠点の一角に「トモニーギャラリー」を設け、区内の福祉保健活動団体の活動紹介を行えるよう PR しました。

（１）利用登録団体数　　75 団体

（２）福祉保健活動拠点使用状況（件数）

部屋種別使用件数	令和２年度	令和３年度	前年度比較
団体交流室	392	551	159 件増
多目的研修室	341	501	160 件増
点字製作室	115	231	116 件増
録音室	118	128	10 件増
対面朗読室・編集室	137	338	201 件増
合　　計	1,103	1,749	646 件増

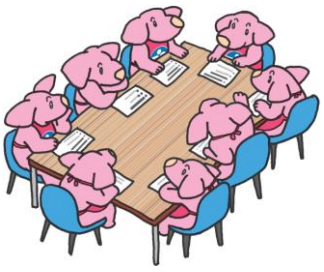
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各部屋の利用人数を定員の半分に、または夜間の利用時間を 20 時までにするなど、状況に応じて対応しました。

（３）利用登録団体懇談会の開催・避難経路確認の実施

拠点利用団体同士の交流の場をつくり、それぞれの団体のつながりを強めることで福祉活動のさらなる充実を図ることを目的として、拠点利用登録団体を対象に利用団体懇談会と避難経路の確認を行いました。

日　　程：令和３年 12 月 14 日（火）
場　　所：トモニー　多目的研修室
参加団体：23 団体（うちオンライン参加　３団体）
参加人数：23 名

２　福祉関係団体への支援

福祉関係の各種団体の事務局を担い、活動を支援しました。

◎日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部南区地区委員会
◎神奈川県共同募金会南区支会
◎南保護司会
◎南区更生保護女性会
◎南区遺族会